守山警察署協議会議事録

開	催日	時	令和6年6月10日(月)午後3時~午後5時
開催場所		,所	守山警察署 4階大会議室
田			立入孝次委員、廣實照美委員、松永真平委員、劉頴委員、
	委	員	三村益夫委員、円城得寿委員、葭本勝利委員、岩井知子委員
席	L		片山礼子委員
者	数言	察	大菅署長、饗庭副署長、永田調査官(警務課長)、武本会計課
			長、高岡留置管理課長、辻本生活安全課長、馬場地域課長、橋本
			刑事課長、永井交通課長、山本警備課長
議事概要			

1 滋賀県公安委員会委員挨拶

髙橋委員から、「様々な立場の方にお集まりいただき、市民の皆様が喜ぶ、より良い守山市となりますよう委員の皆様から御意見をお願いします。」旨の 挨拶がなされた。

2 会長・副会長の選任

委員の互選により、会長に立入委員が選出され、立入会長から副会長に三村 委員が指名された。

3 会長挨拶

会長から「守山市民、野洲市民のためにできることがないかを考え1年間会長としての責務を果たしたい。委員には様々な目線で感じていること等を活発に意見いただけるようにお願いする。」旨の挨拶がなされた。

4 副会長挨拶

副会長から「委員の意見が警察業務に反映されることにより、市民の安全・ 安心に繋げていきたい。」旨の挨拶がなされた。

5 署長挨拶

署長から「委員の皆様から地域の御意見・御要望を伺い、適切に警察業務の 運営に反映させ、安全・安心な地域づくりに貢献していきたい。」旨の挨拶が なされた。

6 委員及び出席幹部の自己紹介

7 議事

(1) 子どもの交通事故防止対策について

警察から、パワーポイント等を使用して、子どもの交通事故発生状況、交

通安全対策強化プラン、交通安全教室、交通指導取締り及び通学路対策について説明がなされた。その際、委員から「外国人への交通安全対策の取組」に対する謝辞が述べられた。また、委員から「スクールガードや交通安全ボランティアに対する交通安全指導状況」について質問がなされ、警察から、「交通安全指導員に対して指導をしているが、今後、他のボランティアに対する指導もしていきたい。」旨の説明がなされた。

(2) 提言に対する反映結果の報告等について

本年2月19日開催の協議会において、委員から「詐欺被害で財産等を失った場合の救済制度はあるのか。」との質問に対し、警察から「詐欺被害者に対して被害金を支払う制度があるが、被害者に全額返金されるのは、難しい現状である。」旨の報告がなされた。

さらに、委員から「特殊詐欺に関する啓発などの際に犯人の実際の音声を利用してはどうか。」との提言に対し、警察から「詐欺被害防止啓発や防犯 教室において、実際の犯人の音声を流して被害防止啓発を実施している。」 旨の報告がなされた。

(3) 特殊詐欺の現状と被害防止対策について

警察から、パワーポイントを使用して、特殊詐欺発生状況及びロマンス詐欺の動画による手口並びに被害防止対策について説明がなされた。その際、委員から「加害者が事件の重大性を認識していない現状であることから、可罰性等に関する指導状況」について質問がなされ、警察から「市民に対して被害防止の指導をしているが、今後、事件の重大性や可罰性等について指導もしていきたい。」旨の説明がなされた。

(4) 今後の開催日程について

次回は、9月9日(月)に開催することとした。